

# センター通信

## 少年補導委員として



伊丹市少年補導委員連合会  
副会長 古江 健一郎  
(鈴原ブロック理事)

定年から4年ほど経ったある日、地域の方から“少年補導委員を”との電話をいただきました。地域にお返しをと思っていた時期でもあり「いいですよ」と返事をしたことがきっかけでした。それから早や10年が過ぎ、現在に至っています。

2期3年目に突然、理事をすることになり、目の前の景色が大きく変わり、戸惑いの日々もありましたが、今では良い思い出となっています。

当ブロックの街頭補導は諸先輩が築いた良い仕組みを引き継ぎ、現在に至っています。朝・夕は2人1組で登下校や公園を、また夜は全員で公園やコンビニ、子ども達がたむろしそうな場所等を、月に延べ10回ほど行っています。

「赤いジャケットと名札・身分証明書」を着け、子ども達はもとより出会う人や地域の人に、挨拶や声かけをしています。道路上や公園での危ない遊びを見かけると注意喚起等、声かけすることもあります。最近では少なくなってきました。(『愛の一声』です)

公園では「おっちゃん何してんの?」「ゴミ拾い手伝おうか」「見てみて上手になったやろう」と子ども達からの声かけが、地域の人からは「ご苦労さんです」との声も聞かれ、いい距離感ではと感じているところです。

子ども達の“笑顔”や“何とも言えない表情”に触れると、心が癒やされたり元気を貰ったりで、長続きしている理由の一つになっています。

当地域は、文教地区・閑静な住宅街で環境に恵まれ、子ども達への関心も高く、地域活動も活発です。地域・学校・PTAの連携で生まれた月1回の『子ども見守りDay』は、その象徴ではないかと思っています。

また、少年補導委員当初の夜の公園では、たむろしての騒ぎや喫煙など問題を抱えていましたが、今は殆ど地域内では見られず“子ども達はどこへ?”は大きな関心事となっています。

今年度は新型コロナウイルスと言う未曾有の経験をしている中、街頭補導がようやく7月から実施となり、通常の活動が戻りつつあります。また、子ども達の登下校や公園での元気な姿も、徐々に戻ってきているように思います。

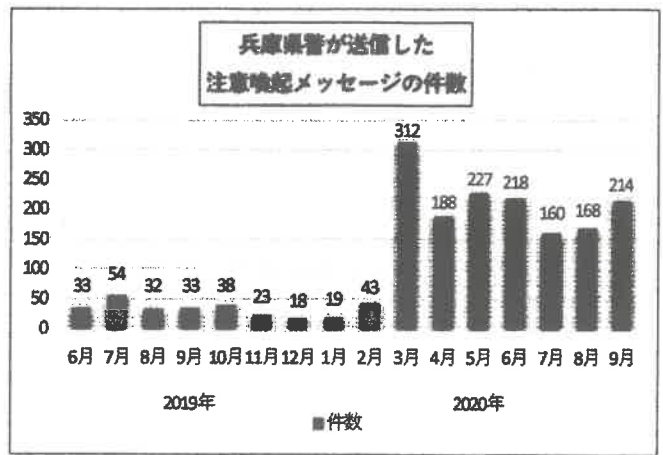
現在、市内17ブロックの小学校区に135人の少年補導委員が各ブロックの地域環境に合った形で街頭補導・『愛の一声』を実施しています。

今後とも、仲間の皆さんと一緒に、少年愛護センターをはじめ関係機関と連携し、青少年の非行防止・健全育成に尽力していききたいと思います。

# コロナ禍で「危険を招く安易な書き込み」急増 県警が「援交ツイート」に警告 1200件

## 兵庫県警が書き込みに対して送る注意喚起

こちらは兵庫県警察少年課です。このツイートは児童買春などの被害につながるおそれがあります。また、見ず知らずの相手と会うことは、誘拐や殺人などの重大な事件に巻き込まれるおそれのある大変危険な行為です。



(令和2年9月20日：神戸新聞) 援助交際を求めるツイッターの書き込みに対して警告文を送る取り組みを、新型コロナウイルスの感染が拡大し始めた3月以降、兵庫県警が強化している。同時期から書き込みが増加したためといい、警告件数は8月末までに計1200件を超えている。

県警少年課によると、新型コロナウイルスの影響で休校になり、自由時間が増えた女子高校生らが書き込んだとみられる。またコロナ禍でアルバイトを解雇された女子大生らが、デートの対価として男性から金銭を受ける「パパ活」に関与したと思われる投稿も目につくようになった。

同課は昨年6月から援助交際を求めたり、それに応じたりする書き込みに対して警告文を送る対策を展開。「#円(援助交際)」「#パパ活」「#ホ別(ホテル代別)」「#jk(女子高生)」などをキーワードに書き込みを検索する。県内で会うと思われる場合、「このツイートは児童買春などの被害につながるおそれがあります」といったメッセージを送っている。去年6月から今年2月は18~54件を送信したが、コロナ感染が拡大してきた同3月から書き込みが増加。それに合わせて体制も強化し、3月には312件に急増。以降、8月までは160~227件と高止まりしている。同課は「見知らぬ人物と出会うことには危険が付きまとう。安易な書き込みはやめてほしい」と呼び掛けている。

## 《令和2年 前期(4月~9月)のまとめ・10月の状況(暫定)》

	4月-9月	10月暫定
電話	40件	10件
メール	8件	0件
来所	10件	7件

	4月-9月	10月暫定
有害図書	966冊	148冊
有害AV	3522個	349個

\*女性児童センターの白ポストは10月より廃止

◇電話相談(TEL 072-770-8742)  
月・火・木・金曜 / 10:00~19:00  
水曜 / 10:00~17:30  
土曜 / 19:00~17:00  
◇来所相談(TEL 072-780-3540)  
(要予約) 平日 / 10:00~17:00

昨年度9月末の電話相談が62件、来所相談が8件、メール相談は3件でした。

また、昨年同期の有害図書回収は901冊、有害AVは1840個で、今年度は増加傾向にあります。

	幼児・小学生		中学生		高校生・他		大人	
	4月-9月	10月暫定	4月-9月	10月暫定	4月-9月	10月暫定	4月-9月	10月暫定
声かけ	3351	728	212	22	116	35	697	163
あいさつ	6403	1209	560	139	469	146	1722	427
遊び関すると	94	7	27	0	4	0	37	0
交通関すると	61	162	29	2	41	16	79	31

## 10月の事案 (少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット情報)

日	時刻	場所	事案	概要 (行為者確保・警告等があったものには) ☆印
5	18:30	池尻4	声かけ	自転車通行中女子高生に対して、自転車に乗った男(10代後半、黒色短髪、やせ型、赤色半袖シャツ、紺色ジーンズ)が「パンツを見せて」等と声をかけた。
7	9:10	中野西御坊坂ノ下公園	不審者	徒歩通行中母と男子児童に対して、男(40歳位、170~175cm、黒色坊主頭、緑色半袖、灰色七分丈ズボン)が、すれ違いざまに男児の腕を掴もうとした。
14		集合住宅敷地内	わいせつ	遊戯中の女子児童に対して、男がわいせつな行為をした。
15	15:40	宮ノ前1	不審者	下校中男子児童に対して、男(40代くらい、中肉、黒色短髪、黒色半袖シャツ、黒色ズボン、丸型サングラス着用)「殺すぞ」と言い走り去った。
21	17:10	伊丹7	つきまとい	小4男児に対して、男(40歳~50歳、灰色自転車、薄茶色の帽子、黒色のジャケット)が家の前までつきまとった。
22	17:20	南本町2	不審者	帰宅中小5男児に対して、建物から出てきた男(160cm位、マスク着用、40歳位、工事現場の人のような服)が「人の家に石を投げるな」と言い(男児は石を投げていない)、おでこを3回叩いた。
28	8:00	藤ノ木1	不審者	自転車で通行中女子中学生に対して、男(50代位、小太り、黒色キャップ帽、ジャンパー、ズボン、白色マスク、薄緑色の自転車)が携帯で撮影する素振りをした。
29	16:40	北野5	不審者	男(65歳位、黒色上下衣服、パーカー、白色マスク)が徒歩通行中の女子児童に近づき、右腕を上下に振る動作を行った。
30	15:30	伊丹4	つきまとい	帰宅中小4男児に対して、男(初老、全身黒色衣服、サングラス)が「車で送ってあげる」と声をかけ、断ると伊丹保育所までつきまとわれた。
30	18:50	萩野5	声かけ	徒歩通行中女子中学生に対して、男(30代、中肉、黒色短髪、赤色上衣、白色のボックスカー)が「家まで送ってあげようか」と声をかけた。断ると南東方向へ立ち去った。

## <11月の主な行事> — 子ども・若者育成支援強調月間 —

- |       |                   |      |                   |
|-------|-------------------|------|-------------------|
| 6(金)  | 伊丹市少年補導委員連合会役員会   | (中止) | 伊丹市青少年健全育成研修会     |
| 6(金)  | 伊丹市少年補導委員連合会定例理事会 | (中止) | 第2回 愛護補導連絡会(各小学校) |
| 10(火) | 広報啓発活動・一斉補導       | (中止) | 兵庫県青少年補導センター所長・会長 |
| 27(金) | 有害図書回収            |      | 一日研修会             |

お知らせ：令和元年度版の愛護活動概要につきましては、今年度よりペーパーレス化にともない、冊子での発行をしております。少年愛護センターのホームページに掲載しておりますのでそちらでご確認ください。